

夏だ、まつりの季節がやってきた！

真光寺川を清流にする会
世話人 山口 拓郎

炎暑の夏がやってきた。「この暑さは全く異常ですね！」挨拶代わりにこんなボヤキが出てしまう。しかし真光寺川の生き物はむしろこの暑さは大歓迎の様子だ。小魚が群れているのが見られるようになった。いっそ川の清掃作業が格好の消暑法と考えれば気分がいい。「まつり」が近くなってきた。初めての試みで問題山積だ。「この夏は一向に暑さも弁えず候」ということになりそうだ。6-8月の歩みをたどってみたい。

6月5日(水) 臨時賛歌会・夢庵・7名
あまり悠長なことはいっておれない。急遽集まることにする。「まつり」の骨格、場所役割分担を話し合う。

6月9日(日) 6月度清流会
前日の予報が外れて快晴！
9時30分、開戸親水集合。20数名。
観測、周辺のごみ拾い。
10時から3班に分かれて作業開始。
神明橋下にスクーター2台、数名がかりでようやく引き上げる。
12時30分、能ヶ谷いこい会館で実行委員会開催。骨子、役割分担了承。
和光鶴小大川先生から「ミニ水族館」全面協力のありがたい申し出、感謝！
鶴四小の平野先生からは「子供は水に入って遊ぶことを一番楽しみにしている」つい原点を見失っていた。急遽、下堰親水で水に入って遊ぶイベントを追加する。

6月10日(月) 町内会長に面談
能ヶ谷町内会長の中村さんにお目にかかる。「まつり」の骨子をお話して了承を得る。

6月18日(火) 賛歌会。夢庵。8名
イベントの細部打合せ。特に告知、PRについて策を練る。

6月19日(水) 鶴二小田村教頭より手紙
川が大好きとのこと、心強い。早速「まつり」の計画等したためご返事。

6月20日(木) 細菌調査サンプル採集
開戸親水、下堰親水、元真光寺駐在所裏の3ヶ所。ごみを拾いながら歩く。上流の工事も進んでいる。2時間半。11時30分、松前さん引取りに来て下さる。

6月30日(日) 実行委員会、いこい会館
15名も集まって下さる。遠方からも。中村順子さんから使い古しのTシャツの布切れを活用して「エコ・草履作り」提案。皆に語りイベントとして追加。ますます充実。シンボル「めだか」をデザインしたTシャツを検討。制作は二田紀さんが全面的に協力頂けることになった。女性パワー全開！

7月4日(木) 細菌調査サンプル採集
例によって3ヶ所。快晴、暑い。
せせらぎの小径の水溜にめだかの群れ発見。

7月9日(火) 和光鶴小・4年のクラス
大川先生の依頼で「清流の会」「里親の会」の話。利発な子供達で質問が多い。是非「まつり」に来るようにとチラシを配る。

7月14日(日) 7月度清流会
「みどりのHATS」と合同で市民大学環境体験講座の一環として実施した。
総勢50名余りとなる。
9時30分、開戸親水集合、田村代表の挨拶で開始。定例の観測から始める。
10時、下堰親水へ向けて清掃作業開始。
受講生にも体験してもらう。
11時からいこい会館で原さんの「湧水の話」引き続き和光鶴小の児童が制作したビデオを鑑賞。全員で昼食懇親。
受講生の方々は高橋さんの案内で「真光寺川源流探索」へ。
我々は実行委員会を開催する。熱がこもる。



7月18日(木) 鶴三小5年生・課外実習
横山先生のクラス、70名と父兄
9時15分、広袴公園へ。
山本さん、鳥の話。いつもより鳥の数が少ないそれでも白鷺、青鷺、かいつぶり、ばん等が観察される。池を一周して下流へ出発する。下堰親水で五条さんの魚の話。
待ちかねた子供達川へ入る。水の飛沫と歓声！どじょう、たなご、鯉の稚魚、ざりがに等が網にかかる。
約1時間、子供達の表情は晴れ晴れしていた。「まつり」への参加呼びかけに頷いていた。

7月19日(金) 鶴四小5年生課外活動
都合で出席できない。笠井、山本さんが対応してください。丸山先生のクラス。
70名が「ゴミ拾い」「観測」「源流探索」の3班に分かれてそれぞれ活動したそうだ。

和光鶴小、鶴二小、鶴三小、鶴四小、忠生七小、真光寺中の先生に「まつり」のご案内とチラシをファックスで送付する。7月20日から夏休みに入る。ざりざりになってしまう。それでも何校からは「コピーして配りました」というありがたいご連絡を頂いた。

7月25日(木) 老人会に参加要請
「ききょう会」の清水会長のお宅に伺いチラシと「里親通信」を持参する。「エコ草履」に関心を示される。早速、回覧して下さい。

7月31日(水) 鶴四小親子真光寺川探索会
夏休みの行事として丸山先生が計画された。
午前の部：源流探検
10時、飯守神社集合とのこと。山本さんと時間前に行って待つ。朝からカンカン照り、境内は涼しい風が吹き抜けて行く。本当に集まるのだろうかと不安になりかけたところへ先生と10名程の親子連れが見える。
元気が出て早速「源流」を目指す。
人家を離れ林間に分け入る。夏草の覆われ道は消える。「まむしはいないでしょうね」と心配そう。流れは途絶え更に進むと湿った地面からじわじわと水が滲み出し流れとなる。背丈ほどある薄や蘆それに木の枝が行く手をはばむ。「サバイバルゲームだ！」華やかな嬌声が湧く。そしてようやく源流地点へ。快い達成感、証写写真に収まる。坊やが大きな鬼ヤンマを捕る。
午後の部：真光寺川ウォーキング
都合により不参加。山本さんが案内して下さい。カワセミがいたそう。ラッキー！

8月2日(金) 「エコ草履」研修会
いちよう会館。17名集合。
各自古い布切れを持参。中村順子さんが指導して下さい。2時間かけてどうにか一足作り上げる。思ったよりいい出来栄えと自画自賛して解散。



8月3日(土) 能ヶ谷町盆踊り
小川さん等朝5時から設営に汗を流したという。夕方、駅前前の会場へ。樽を中心に家族連れが賑やかに踊っている。中村町内会長、顔なじみの方々へあいさつ。
鶴二小の田村教頭にお目にかかる。ビールを頂きながら川の魚談義に話はずむ。

8月6日(火) 恩田川クリーン作戦
山本さんの車で笠井、田嶋さんと参加。ボランティア学習の学生3名も参加する。「まつり」への参加を呼びかける。
松尾、長島さんが大段幕を立て看板を作成して下さい。山本さんの車に積んで意気揚々引きあげる。

8月11日(日) 8月度清流会
9時30分、開戸親水に集合。25名。
10時から3班に分かれて清掃作業。
カンカン照り、いっそ水の中が気持ちがいい。それでも2時間近く水分を取らなかったので軽い熱中症気味に。
12時から実行委員会。大段幕を下げ気分が盛り上がる。いよいよ最終段階になつてきたので真剣そのもの、打合せに熱が入る。
二田さんが作ってくださったTシャツ、それぞれ1000円で分けてもらう。当日のユニホームである。

「まつり」もいよいよ旬日後に迫ってきた。軽い気持ちでスタートしたがいざやるとなると大変だ。正直いって現在の心境は期待と不安が交差している。しかし成功するにせよ、失敗するにせよ仲間の絆が強まることは確かである。それでいいのだと考えている。